

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：舞鶴(4)既設建物解体工事
- 2 入札日：令和4年5月20日
- 3 調査対象業者名：北都開発(株) (法人番号5130001043848)
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。 <ul style="list-style-type: none">・本工事現場の近くに稼働中の現場があること。また、本工事の主たる解体工事を施工する協力会社は、本工事現場の近くで別工事の施工を実施していること、自社のリサイクル工場を保有していることなどから、直接工事費及び諸経費についても削減が可能。・防衛省発注工事への受注意欲もあり積極的に応札。
入札価格の適切性	入札金額は、予定価格の44.7%であった。調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算金額と比較したところ、調査対象業者の積算金額は、当局の積算金額に対して、直接工事費52.7%、諸経費等34.1%であったが、上記の入札理由により経費削減を行っているためである。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	手持ち工事による本工事への影響はなく、技術者は適正に配置される。
手持ち資材、手持ち機械の状況	手持ち資材および手持ち機械はないが、本工事で使用する重機等は協力会社において所有している。
労務者の供給見通し	協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。
過去に施工した公共工事の施工状況	当局発注工事を含め、公共工事の受注実績があり、施工状況に問題はない。
経営状況及び信用状況	特に問題はない。

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：北都開発株式会社